

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 4 子どもが健やかに育つまちに
重 点 的 取 組 2 確かな学力を身につけ、社会をたくましく生きる子どもを育てる

担当課名		教育部 教育指導課	
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	09	教育費
	項	03	中学校費
	目	01	学校管理費

事業名	中学校管理運営事業(政策)	事業開始年度	平成 年度
	心身に障がいを持つ生徒への支援員配置（中学校）	根拠法令 条例 個別計画等	第5次廿日市市総合計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	中学校	市内中学校の通常学級、特別支援学級に在籍する発達障害等のある生徒に対し、特別支援教育支援員を配置し、特別な教育的支援を行い、指導体制の充実を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	特別支援教育支援員の人員配置及び任用事務、中学校と連携した服務管理、研修の実施	市立中学校	服務研修の実施、特別な教育的支援を行うための指導力向上の支援

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

発達障がいのある生徒の学校生活や学習を支援するために特別支援教育支援員を配置する。
ア 発達障害等生活や学習において、教育上特別な支援を必要とする生徒に対する支援を行う支援員
イ 身体に障がいをもつ生徒に対する支援を行う支援員
ウ 特別支援学級（原則5名以上の学級）に在籍する生徒に対する支援を行う支援員

【歳入】
雇用保険料 88 千円

【歳出】

区分		節		内容	H26	H27
経常	通常学級で	ア	報酬	特別支援教育支援員報酬（11名→11名）	7,315	7,315
	特別支援にあたる	ア	共済費	社会保険料等	130	130
		ア	旅費	通勤費・研修旅費	511	511
臨時	特別支援学級の支援にあたる	イウ	報酬	特別支援教育支援員報酬（11名→10名）	10,133	9,136
		イウ	共済費	社会保険料等	177	161
		イウ	旅費	通勤費・研修旅費	576	585
				合計	18,842	17,838

コスト情報（円）

項 目		平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	
財源内訳	直接事業費 A	13,806,593	18,842,000	17,838,000	
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)	60,000	84,000	88,000	
	市（市税など）	13,746,593	18,758,000	17,750,000	
人件費(按分) B		0.14 人 1,188,040	0.11 人 936,210	0.11 人 951,390	
総事業費(A+B)		14,994,633	19,778,210	18,789,390	
単位コスト換算	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,680 人	117,182 人	
	市民1人当たり	127	168	160	
	② 市立中学校	10 校	10 校	10 校	
	1校当たり	1,499,463	1,977,821	1,878,939	

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
活動成果	中学校へ配置した支援員数	人	19	22	21	
	支援員が生活・学習をサポートした生徒数	人	38	44	42	